

# 平成29年度 入社式を開催

>>>2017. 4. 5

株式会社アルビオン(東京・中央区、代表取締役社長・小林章一)は、3月30日、八芳園(東京・港区)にて「平成29年度 入社式」を行い、183名(営業職6名、研究職4名、生産職4名、BA職169名)の新入社員を迎えました。

## 小林章一社長挨拶要旨

入社おめでとうございます。この度はたくさんの会社の中からアルビオンを選んでくださりありがとうございます。皆様と一緒に仕事ができることを本当に嬉しく思っています。



## 納得のいく仕事人生を

人生はたった一回です。皆さんは人生の中でたくさんの時間をアルビオンの仕事に費やすこととなります。ぜひ、自分自身精一杯やったら納得のいく仕事人生を歩んでください。私の人生も9割以上は失敗でした。でも諦めないで一生懸命努力を続けていれば1割の感動があります。皆さんもそう信じて、ぜひ挑戦をし続けていってほしいと思います。

## お客様お一人おひとりの喜び・ご満足が原点

アルビオンは、大手に比べて規模は小さい会社ですが、夢は「世界一の高級化粧品メーカーになる」ことです。その大きな夢を実現するためにアルビオンは社会から、お客様から、お取引先のお店様から、協力会社様から信頼・信用される会社でありたいと思います。もちろん、売上げや利益も大切です。しかし、まずは人と人との信頼関係を一番に大切に、その上で、お一人おひとりのお客様の喜びやご満足を追求する会社でありたいと思っています。全てお客様お一人おひとりの喜びやご満足が原点です。お客様が「今日アルビオンで買い物してよかったな」「あのBAさんに会いたいな」そう思っただけのことを会社として一番大切にしていきたいと思っています。これから、皆さんには教育で理論や技術を学んでもらいます。しかし、理論や技術ではお客様の心は開きません。本当にお客様にきれいになっていただきたいという、ひたむきで一途な思いしかお客様の心の扉を開くことはできないと思っています。

## 常に感謝の気持ちを

皆さんには、さまざまな部署で仕事をしてもらいます。例えば、店頭で接客を担当していると、当たり前のように指定した商品が指定した日にちに届きます。しかし、その裏側では様々な方々が一生懸命汗水流して仕事をしていること、そのことへの感謝を忘れずにいてください。アルビオンは創業61年目に入ります。全く無名のところから、お店様一店一店様、お客様お一人おひとりのおかげでここまで来た会社です。これからも、歴史と先輩方に感謝をしながら皆さんと一緒に仕事を続けていきたいと思っています。

## 一流に触れること

皆さんへのお願いです。できる範囲の中で、一流に触れる機会を作ってください。銀座の高級ブティックに入る、歌舞伎や美術館に行くなど何でもけっこうです。そこから何かを感じると思います。一流に触れることが皆さん自身の成長、あるいは仕事に必ず役に立ちます。会社としても一流に触れる機会を作っていきたいと思っています。アルビオンは創業61周年。将来アルビオンが世界一の化粧品メーカーになれるように、歴史の1ページを皆さんと一緒に作っていくことを楽しみにしております。私自身も一生懸命努力をしたいと思っています。これから頑張っていきましょう。